



# 平成30年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年9月8日

上場会社名 コーセル株式会社  
 コード番号 6905 URL <http://www.cosel.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年9月29日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 谷川 正人  
 (氏名) 小西 有吉  
 TEL 076-432-8151

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年5月期第1四半期の連結業績(平成29年5月21日～平成29年8月20日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第1四半期	6,396	25.5	1,153	75.9	1,220	78.8	823	71.2
29年5月期第1四半期	5,096	11.9	655	23.3	682	24.6	481	23.9

(注) 包括利益 30年5月期第1四半期 925百万円 (253.6%) 29年5月期第1四半期 261百万円 (66.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第1四半期	22.92	
29年5月期第1四半期	13.20	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年5月期第1四半期	41,504	38,032	91.6	1,057.41
29年5月期	41,648	37,687	90.4	1,047.74

(参考) 自己資本 30年5月期第1四半期 38,008百万円 29年5月期 37,660百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期		10.00		16.00	26.00
30年5月期					
30年5月期(予想)		12.00		11.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年5月期の連結業績予想(平成29年5月21日～平成30年5月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,700	20.1	1,920	28.7	1,970	25.2	1,360	21.8	37.80
通期	23,700	5.4	3,060	12.3	3,140	14.4	2,160	15.6	60.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期1Q	37,212,000 株	29年5月期	37,212,000 株
期末自己株式数	30年5月期1Q	1,267,258 株	29年5月期	1,267,258 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期1Q	35,944,742 株	29年5月期1Q	36,444,754 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善、堅調な設備投資等により景気は回復基調で推移いたしました。海外においては、米国及びヨーロッパ経済は引き続き堅調に推移し、中国やインド等のアジア経済は、若干の鈍化傾向が見られるものの、引き続き先進国に比べて高い成長率を維持しております。

エレクトロニクス業界におきましては、スマートフォンの高機能化、自動車電装化の進展、データセンター関連設備投資向けの電子部品需要増加を見込んだ、半導体製造装置及び工作機器関連の需要が引き続き堅調に推移しております。

このような情勢の中で当社グループは、営業－開発部門の連携を強化しつつ、新製品を軸とした重点顧客への提案活動に注力してまいりました。

新製品につきましては、汎用一般産業機器向けユニット電源「PJAシリーズ」に1000/1500Wの2モデルを追加開発し、市場投入いたしました。

生産面では、堅調な需要への対応として、生産能力の増強を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は70億27百万円（前年同期比37.1%増）、売上高は63億96百万円（同25.5%増）となりました。利益面におきましては、売上高の増加に伴い、経常利益は12億20百万円（同78.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億23百万円（同71.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本生産販売事業

日本国内では、半導体製造装置及び工作機械を中心とした一般産業機器の需要が堅調に推移いたしました。

このような情勢の中、営業－開発部門の連携を強化し、新製品の拡販活動に注力するとともに、新規顧客の開拓、重点顧客の深堀活動に取り組んでまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、45億91百万円（前年同期比18.5%増）、セグメント利益は9億26百万円（同71.2%増）となりました。

## ②北米販売事業

米国では、医用機器・半導体製造装置関連の需要が拡大いたしました。

このような情勢の中、ファクトリーレップとの連携活動の成果として、新規顧客を獲得し、売上拡大につながりました。

この結果、外部顧客への売上高は、6億66百万円（前年同期比41.7%増）、セグメント利益は59百万円（同323.1%増）となりました。

## ③ヨーロッパ販売事業

ヨーロッパでは、英国・北欧での需要が拡大し、全体的には堅調に推移いたしました。

このような情勢の中、重点ディストリビューターとの連携を強化し、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、2億54百万円（前年同期比32.8%増）、セグメント利益は14百万円（同191.1%増）となりました。

## ④アジア販売事業

アジアでは、中国は引続き好調を維持しておりますが、韓国での一部半導体関連の在庫調整の影響もあり、総じて低調に推移いたしました。

このような情勢の中、ターゲット業界・顧客を絞り、新規プロジェクト獲得、新規顧客開拓に注力してまいりました。

この結果、外部顧客への売上高は、8億84百万円（前年同期比57.9%増）、セグメント利益は48百万円（同123.9%増）となりました。

⑤中国生産事業

中国生産事業においては、引き続き品質管理体制の強化と生産性向上活動に取り組むとともに、顧客納期を意識した生産活動をすることで、受注増加に対応してまいりました。

この結果、セグメント間の内部売上高は、3億1百万円（前年同期比65.1%増）、セグメント利益は77百万円（同98.0%増）となりました。

なお、参考までに記載すると事業部門別の業績は、次のとおりであります。

1) 受注高及び受注残高

事業部門	当第1四半期連結会計期間 (自 平成29年5月21日 至 平成29年8月20日)		当第1四半期連結会計期間末 (平成29年8月20日)	
	受注高 (百万円)	対前年同期増減率	受注残高 (百万円)	対前年同期増減率
ユニット電源	4,536	38.1%	3,598	156.6%
オンボード電源	2,167	32.4%	1,839	80.5%
ノイズフィルタ	323	57.2%	131	184.8%
合計	7,027	37.1%	5,569	125.7%

2) 売上高

事業部門	当第1四半期連結会計期間 (自 平成29年5月21日 至 平成29年8月20日)	
	売上高 (百万円)	対前年同期増減率
ユニット電源	4,108	22.5%
オンボード電源	1,983	29.8%
ノイズフィルタ	305	42.7%
合計	6,396	25.5%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は234億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億48百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が18億83百万円、たな卸資産が3億1百万円増加した一方で、有価証券が29億円減少したことによるものであります。

固定資産は180億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億4百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る資産が1億24百万円、投資有価証券が4億96百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、415億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億43百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は30億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億33百万円減少いたしました。これは、製品保証引当金が75百万円増加した一方で、買掛金が1億21百万円、未払金が80百万円、未払法人税等が3億6百万円、賞与引当金が2億37百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、3億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億44百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る負債が1億23百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は34億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億89百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は380億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億45百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益8億23百万円、剰余金の配当5億75百万円により、株主資本が2億48百万円増加し、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加等によりその他の包括利益累計額が98百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は91.6%（前連結会計年度末は90.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年6月13日の「平成29年5月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年8月20日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,067,942	7,951,789
受取手形及び売掛金	8,036,305	8,018,184
有価証券	6,750,027	3,849,994
商品及び製品	739,950	768,313
仕掛品	82,835	169,145
原材料及び貯蔵品	1,942,698	2,129,641
繰延税金資産	402,078	318,177
その他	207,797	275,854
貸倒引当金	△4,359	△3,954
流動資産合計	24,225,275	23,477,144
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	3,667,362	3,677,114
減価償却累計額	△2,697,313	△2,717,396
建物及び構築物（純額）	970,049	959,718
機械装置及び運搬具	6,221,260	6,293,537
減価償却累計額	△4,798,329	△4,871,377
機械装置及び運搬具（純額）	1,422,931	1,422,159
工具、器具及び備品	5,270,227	5,287,922
減価償却累計額	△4,946,770	△4,946,889
工具、器具及び備品（純額）	323,456	341,032
土地	1,143,940	1,143,940
建設仮勘定	—	905
有形固定資産合計	3,860,377	3,867,756
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	89,608	85,367
その他	12,019	11,888
無形固定資産合計	101,628	97,256
<b>投資その他の資産</b>		
退職給付に係る資産	—	124,845
投資有価証券	13,288,546	13,784,828
繰延税金資産	27,833	8,166
その他	144,996	144,769
投資その他の資産合計	13,461,376	14,062,609
固定資産合計	17,423,383	18,027,622
資産合計	41,648,659	41,504,767

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年8月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,181,027	1,059,551
未払金	455,897	375,809
未払法人税等	610,138	303,649
賞与引当金	408,357	170,513
製品保証引当金	567,000	642,000
その他	490,937	528,065
流動負債合計	3,713,357	3,079,589
固定負債		
退職給付に係る負債	85,797	209,174
繰延税金負債	—	23,865
その他	162,148	159,640
固定負債合計	247,946	392,680
負債合計	3,961,304	3,472,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,055,000	2,055,000
資本剰余金	2,288,350	2,288,350
利益剰余金	34,533,775	34,782,389
自己株式	△1,523,002	△1,523,002
株主資本合計	37,354,123	37,602,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	307,095	373,938
為替換算調整勘定	△6,082	27,241
退職給付に係る調整累計額	5,666	4,249
その他の包括利益累計額合計	306,679	405,429
非支配株主持分	26,552	24,330
純資産合計	37,687,354	38,032,497
負債純資産合計	41,648,659	41,504,767

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年5月21日 至平成28年8月20日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年5月21日 至平成29年8月20日）
売上高	5,096,870	6,396,870
売上原価	3,607,454	4,227,385
売上総利益	1,489,415	2,169,484
販売費及び一般管理費	833,477	1,015,958
営業利益	655,938	1,153,526
営業外収益		
受取利息	16,438	12,254
受取配当金	30,462	24,762
受取補償金	—	23,490
その他	9,832	26,476
営業外収益合計	56,733	86,983
営業外費用		
為替差損	30,067	20,344
営業外費用合計	30,067	20,344
経常利益	682,604	1,220,165
特別利益		
固定資産売却益	51	—
特別利益合計	51	—
特別損失		
固定資産除却損	711	924
特別損失合計	711	924
税金等調整前四半期純利益	681,944	1,219,241
法人税、住民税及び事業税	30,088	294,247
法人税等調整額	168,128	98,656
法人税等合計	198,217	392,904
四半期純利益	483,727	826,336
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,482	2,606
親会社株主に帰属する四半期純利益	481,244	823,729

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成28年8月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年5月21日 至平成29年8月20日)
四半期純利益	483,727	826,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,150	66,842
為替換算調整勘定	△211,876	33,791
退職給付に係る調整額	△951	△1,416
その他の包括利益合計	△221,979	99,217
四半期包括利益	261,748	925,553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,899	922,479
非支配株主に係る四半期包括利益	848	3,074

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年5月21日 至 平成28年8月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 販売事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,874,383	470,554	191,689	560,242	—	5,096,870	—	5,096,870
セグメント間の 内部売上高	851,634	—	—	—	182,826	1,034,460	△1,034,460	—
計	4,726,017	470,554	191,689	560,242	182,826	6,131,330	△1,034,460	5,096,870
セグメント利益	541,305	13,956	5,147	21,446	39,176	621,033	34,904	655,938

- (注) 1. セグメント利益の調整額34,904千円は、セグメント間の取引消去502千円及び棚卸資産の未実現損益の消去34,402千円であります。
2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年5月21日 至 平成29年8月20日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本生産 販売事業	北米販売 事業	ヨーロッパ 販売事業	アジア販売 事業	中国生産 事業	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,591,067	666,751	254,650	884,400	—	6,396,870	—	6,396,870
セグメント間の 内部売上高	1,220,485	—	—	—	301,793	1,522,278	△1,522,278	—
計	5,811,552	666,751	254,650	884,400	301,793	7,919,148	△1,522,278	6,396,870
セグメント利益	926,584	59,054	14,987	48,021	77,566	1,126,214	27,312	1,153,526

- (注) 1. セグメント利益の調整額27,312千円は、セグメント間の取引消去14,095千円及び棚卸資産の未実現損益の消去13,216千円であります。
2. 各報告セグメントのセグメント利益の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。